

みんな育てる福祉のこころ



1人は万人のために 万人は1人のために



第647号

発行日 毎月20日
定価一部 15円

※会員の購読料は
会費の中に含む

(一社)佐賀県労働者福祉協議会 佐賀市神野東四丁目7番3号 TEL 0952(32)1243
ホームページアドレス: <https://sagarofuku.net/>

発行人 草場 義樹
編集人 待鳥 洋文

2024年度 第1回「地区労福協会長・事務局長合同会議」開催

8月2日(金)四季彩ホテル千代田館において、第1回「地区労福協会長・事務局長合同会議」を開催しました。参加は地区会長、事務局長、連合・連合地協、事業体より出席いただき県労福協を含め総勢34名となりました。

会議では、県労福協より報告事項として3項目、協議事項として2項目を提示しました。協議事項の中では、「地区労福協再編に関わる最終協議について」提案を行い、財政の健全化及び組織強化を図る観点から2025年4月1日統合を目指すことを確認しました。また、報告事項の中では、「ライフサポートセンターさが」の取り組みとして、「なんでも相談」・「無料法律相談会」及び「無料年金相談会」について、実際の相談内容を説明し報告を行いました。

次に、「九州労働金庫佐賀県本部」・「こくみん共済coop佐賀推進本部」より提案・報告があり、取り組み内容の共有化を図りました。



0120-931-536

弁護士による無料法律相談会開催日程(要予約)

第142回 2024年9月8日(日) 午後1時~4時

第143回 2024年10月6日(日) 午後1時~4時

*2024年11月以降も開催します。

無料年金相談会日程

佐賀県労福協は県内勤労者とそのご家族の生活支援を目的に、社会保険労務士による無料年金相談会を毎月1回開催しています。年金制度は複雑で、ひとそれぞれに内容が異なることから、年金に関することを社会保険労務士より親切・丁寧に説明します。ぜひこの機会にご相談ください。

社会保険労務士による無料年金相談会開催日程(要予約)

予約はこちらから→



2024年9月12日(木) 午後4時30分~6時30分 ※2024年10月以降も開催します。

相談事例

- 年金請求書の書き方がわからない?
- 国民年金は追納した方がいい?
- 年金の仕組みは? いつからもらえる?
- 年金手続きのあと働きつづけると私の年金はどうなる?
- 日本年金機構から届いた書類の見方がかわらない?
- 配偶者が年金を受け取ると私の年金はどうなる?
- 年金を早く受け取るとどうなる? 遅く受け取るとどうなる?

違い馬頭

連日、猛暑が続いている。「暑い」というより、「熱い」と言ったほうがいくらいだ。

そして、気温の上昇と変わらないくらい上がり続けているのが物価だ。先日、コンビニで「牛タン麦飯弁当」というのを買った。買う時は値段も確認していなかったが、レンジで温めようと弁当をのぞき込んだら、なんと税込み1,598円。愕然とした。

8月からは約600品目、10月にはさらに2000品目上がるらしい。「酷暑乗り切り緊急支援」として8月~10月の電気・ガス料金の一部補助が行われるらしいが、「焼け石に水」の感否めない。政府には国民目線の根本的な対策を行って欲しいものだ。物価高の原因は様々あると思うが、円安もその要因のひとつである。ついこの前まで1ドル=

160円突破とか言っていたが、これを書いている8月1日は149円と急激な円高になった。それに伴い株価が900円安、どちらも乱高下が激しくて今後どうなる事か?

為替レートとは単なる2通貨間の換算率であるが、現在は「実質効為替レート」というのが注目されている。これは、物価水準や貿易量などを基に通貨ごとの総合的な購買力を測る指標だそうだが、現在の日本のそれは50年前の水準だという。50年前というと、固定為替相場制から変動為替相場制に移行を始めた時期であり、1ドル=356円の時代だ。国民として、自国の通貨の力が下がるのは憂慮すべきことだ。様々な物を輸入に頼っている我国では、一部の投資家や輸出関連企業以外は、円安のデメリットが遥かに大きい。そして、そのツケは国民に跳ね返ってくる。いずれにしても、いい加減、この気温と物価の上昇は止めていただきたいものだ。(K・M)

高等教育費の負担軽減を求めるオンライン署名実施中！

労福協では、高等教育費の段階的な無償化や奨学金返済制度を改善する政策実現のために、オンライン署名を実施していますので、ご協力をお願いします。

今、私ができること。今、お友達ができること。

高等教育費の負担軽減を

私たちが求めること

- 1 授業料を半額に
- 2 大学等修学支援制度の拡充を
- 3 奨学金返済の負担軽減を

公的負担の大幅拡充を！
国は財政支出を削減する

Onlineで声を届けよう

留意事項
賛同時及び、メール認証時は「支援はせず、シェアして広める」をクリックしてください。

このオンライン署名を ¥2,000 でご購入します
支援はせず、シェアして広める
クレジットカードまたはPayPalでお支払いができます

すべての人が学べる社会へ 高等教育費負担軽減プロジェクト

団体賛同・個人署名はこちらから▶

2024年度「第29回介護職員初任者研修」開講式を開催

佐賀県の高齢化が加速し要介護者が増加する中、労福協では介護人材の確保へ貢献するため、公益事業として「介護職員初任者研修」を実施しています。

今年度は、8月1日（木）に開講式を開催し、10代から60代までの受講者18名が15日間に渡り受講頂きます。

今年度より受講者の利便性を高めるため、通信学習の内容を動画視聴からテキスト学習に変更しています。また、通信学習時間を増やすことで、通学日数を前年度より1日減らしています。

受講者全員が資格を取得できるように、佐賀県労福協は全力でサポートしていきます。

尚、1998年より開催している当研修では、昨年度までに717名の修了生を送り出し、地域の社会福祉に貢献しています。



唐津東松浦地区労福協 活動報告

唐津東松浦地区では、7月24日から8回にわたり、パワーポイントの応用講座を開催しました。今回の講座には18名の方々が参加し、熱心に学んでいただきました。

講座では、まず基本的なスライド作成からスタートし、視覚的に訴えるデザインの工夫や、アニメーションの効果的な使用方法について詳しく学びました。参加者からは、「日常業務のプレゼンテーションがより魅力的になる」といった喜びの声が寄せられ、実際の業務での活用が期待されます。また、実践的な課題に取り組みながら、個々のスキルアップを図ることができました。参加者同士で成果を共有し、互いの学びを深める貴重な機会となりました。このような講座を成功裏に終えることができましたのは、ひとえに会員の皆さまの日ごろのご支援とご協力の賜物です。心より感謝申し上げます。今後も、会員の皆さまのためになる活動を続けてまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



また、唐津東松浦地区の今後の予定として、「メンタルヘルス講演会」や「法律問題講演会」を計画しております。これらの講演会では、日常生活や職場での問題解決に役立つ情報を提供し、会員の皆さまの生活向上に貢献してまいります。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

唐津東松浦地区労働者福祉協議会の活動にご理解とご協力を賜りますよう、今後ともどうぞよろしくご協力申し上げます。

九州ろうきんからのお知らせ

2024年度 第2回「佐賀県本部推進委員会・
店(地域)推進委員会事務局長合同会議」を開催しました!

7月22日(月)四季彩ホテル千代田館において、第2回「佐賀県本部推進委員会・店(地域)推進委員会事務局長合同会議」を開催し、17人の方にご出席いただきました。

会議では、佐賀県本部6月末概況報告と2024年度の推進委員会との協働取り組みについて報告を行いました。協働取り組みについては「会員と年間を通した取り組み」として、推進委員会の会員の中から各支店1会員を選定し、営業店の年間目標達成に向け、会員と協働で取引拡大を図ること・組合員のみなさんの声を拾いあげることが目的に定期的なニーズ調査を行うことを再度確認しました。

また、店(地域)推進委員会の独自方針について報告を行いました。これは、九州推進会議において、推進委員会として目標やこだわりを持った活動をすべきではないかとの考えのもと、努力目標として今年度から新たに地域の事情に合わせた取り組みとして確認されたものです。今年度の取り組みの中から、推進委員による「ご紹介活動」を独自活動方針として策定されている鳥栖支店推進委員会の取り組みを報告していただきました。

その後、佐賀県内の店(地域)推進委員長・事務局長が一堂に会する機会であることや初めて参加いただく推進役員もいらっしゃったことから、「ろうきん推進機構活動ハンドブック」等の資料と九州推進機構作成のDVDを用いて、ろうきんの成り立ちや推進機構・推進委員の役割について研修会を実施しました。

推進委員から『「ろうきん運動の原点は職場から」ということを再確認し、目の前の課題については私たち推進委員が自分たちの役割をふまえ、各種取り組みを推進することにより、改善していければと思う』とのご意見をいただきました。

各店(地域)推進委員が相互の意見交換を行い取り組みを共有することでさらなる連携強化が図れたものと考えます。今後も「ろうきん運動の強化・継承」に向け、店(地域)推進委員会、青年・女性推進委員会と連携して取り組んでいきます。



佐賀城下栄の国まつり

「ごみダイエット大作戦」に参加しました!

2024年8月3日(土)・8月4日(日)に佐賀市で開催された「佐賀城下栄の国まつり」では、クリーンな祭りをめざし、「ごみダイエット大作戦」と称して、会場内6カ所にエコステーションを設置し多くのボランティアの協力のもと、来場者に向けてごみ分別の呼びかけを行い、ポイ捨て防止に努められています。

九州ろうきんは社会貢献活動の一環として、8月4日(日)に佐賀支店職員有志が「ごみダイエット大作戦」に協力し、栄の国まつり来場者に向けたごみの分別の呼びかけと、エコステーション周辺のごみ拾いを行いました。



こくみん共済 coop 佐賀推進本部 からのお知らせ

4124W002

こくみん共済 NEWS

佐賀県労働者共済生活協同組合 第65回通常総代会 こくみん共済 coop 佐賀推進本部 第7回組合員代表者会議 開催報告



2024年7月30日（火）に表記を開催いたしました。
2023年度の推進活動報告や2024年度の推進活動計画等を提案し、全議案でご承認をいただきました。
ご出席いただきました来賓、総代の皆さまに対し厚く御礼申し上げます。

- 開催日時 2024年7月30日（火）14:30~17:15
- 開催場所 ホテルマリタール創世（佐賀市神野2-5-15）

こくみん共済 coop 佐賀推進本部 社会貢献活動 寄贈の報告

こくみん共済 coopでは、未来を担う子どもたちの健やかな成長を支えるために、「7才の交通安全プロジェクト」・「こどもの成長応援プロジェクト」に取り組んでおります。それぞれマイカー共済の見積件数・こくみん共済 こども保障タイプの加入件数に応じて横断旗やなわとび・長なわを寄贈しています。また、佐賀推進本部独自の取り組みとしてひとり親家庭への支援を実施しているフードバンクさかの賛助団体へ登録し、協働で取り組んでいます。本年度も各団体へ下記のとおり寄贈することができました。

2024年度も引き続きのご協力をお願いいたします。

●寄贈日時

2024年
7月30日（火）

●寄贈先

- 佐賀県交通安全協会 …… 横断旗2,390本
- 放課後児童クラブ …… なわとび227本、長なわ22本
- フードバンクさが …… 寄贈金339,000円、フードドライブ



子どもたちの成長・安全を願い
下記のような取り組みをおこなっています。



子どもたちの成長のために
なわとび・長なわを贈ろう！
こくみん共済「こども保障タイプ」のご加入1件につき、
なわとび・長なわ1本を全国の児童館などに寄贈します！



未来ある子どもたちを交通事故から守るために
横断旗を贈ろう！
マイカー共済のお見積り1件につき、
横断旗1本を全国の児童館などに寄贈します！

こくみん共済 coop（全労済） 2024年度 地域貢献助成募集

応募申込期間 2024年8月1日（木）～9月6日（金）

こくみん共済 coop は、みんなでたすけあい豊かで安心できる社会づくりをめざして「防災・減災活動」「環境保全活動」「子どもの健全育成活動」を重点分野と位置づけ、積極的に地域社会へ貢献する活動を展開しています。
その一環として、「人と人とがささえあい、安心して暮らせる未来へ」をテーマに、これらの活動の輪をむすび、安心のネットワークをひろげていく取り組みを支援します。地域で活動する皆さまからのご応募をお待ちしております。

詳しくは、応募要項をご参照ください。



「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。
この趣旨にご賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度を利用いただけます。

こくみん共済（全労済） 佐賀推進本部
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop (佐賀県労働者共済生活協同組合)